

まちの話 だい

8月17日 | 女子高校生がエコな提案

環境問題について考える、女子高校生限定のワークショップ「Blue Earth 塾」が、島田商業高校で開催されました。

このワークショップは、関西の女子大学生を中心としたNPO法人Blue Earth Projectが主催。今回は「COOL CHOICE」をテーマに、グループごとに話し合い、「学校のプリントのペーパーレス化」などのエコなアイデアを発表しました。



9月15日 | 大茶園の歴史を体感

島田市博物館では9月15日から、企画展「島田の幕末維新 150年前の緑茶化計画」が開かれています。これは、牧之原開拓 150年を記念して企画され、開墾に関わった幕臣の中條景昭や大草高重をはじめ、静岡藩ゆかりの品々を展示しています。

牧之原大茶園の歴史をひもとく講演会や講座などの関連イベントも開催を予定している同展は、11月18日(日)まで行われます。

トピックス

市内最高齢の長寿を祝福



「敬老の日」にちなみ、染谷市長が市内最高齢者の鈴木きぬさんの元を訪れ、家族や施設職員と共に長寿を祝いました。

自分で食事もでき、施設職員に時折お礼の言葉を掛けるほど元気な鈴木さんは、明治43年生まれの108歳。この日は訪問した市長へのお礼に、大好きだという歌を披露して、その場に集まった人たちを和ませました。

市では、3人の市内最高齢者のほか、592人の88歳と43人の100歳を祝い、記念品などを贈呈しました。





9月17日 | 茶刈機の操作技術を磨く

市内の茶生産者が茶葉の刈り取り技術を競う「第6回乗用型茶摘採競技大会」が、切山造成地内の茶園で開催されました。

2年ぶりの開催となった同大会には、過去最多の14チームが参加。出場者は、家族や仲間からの声援を受けながら、自前の機械を会場に持ち込んで競技に挑み、刈り跡や収穫袋の均一度などの5項目を競いました。

9月11日 | 秋色の実が甘く香るよ

金谷地区牛尾の「ひろみちゃんのりんご園」でりんご狩り体験が行われました。

参加したのは、地域の子育て支援センターを利用する未就園児の親子20組。さまざまな種類のりんごの木が植えられた園内を歩き、好きな色・形・大きさの実を選んで収穫しました。子どもたちは、自分で目利きをして採った甘酸っぱい秋の味覚に、笑顔を浮かべていました。



8月17日 | 多忙な市長の1日を体験

NPO法人クロスメディアしまだが主催する職業体験イベント「第8回こどもわくワーク」が開催され、市役所では原川達也さん（島田第二小5年・写真右）と比江島葵さん（六合小5年・同左）の2人が、1日市長を体験しました。

2人は、染谷市長から任命書を受けた後、市長あいさつ文を作成。続いて移動市長室や蓬萊橋 897.4茶屋を視察し、忙しい公務を体験しました。